

# 新年のごあいさつ

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会  
社会福祉法人沖縄県共同募金会  
会長 新垣雄久



新年 あけましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましては、希望に満  
ちた新春を健やかに迎えのことと  
心からお喜び申し上げます。

昨年は、国内外の「変革」の流れ  
の中で社会・経済情勢はめまぐるし  
く変化し、世界的な金融危機による

雇用、生活不安の増大等により、新  
たな福祉課題が顕在化した年でもあ  
りました。

福祉現場に目を向けてみますと、  
介護等の人材不足が深刻化しており、  
福祉・介護人材の確保・育成・定着  
化に向けた対策が急務となっております。

このような中、本会では、「生活  
福祉資金貸付事業」、「福祉・介護  
人材マッチング支援事業」等を通じ  
て、本年も援助を要する方の生活支  
援や福祉人材の確保対策を重点的に  
取り組んでまいります。

一方、多様化する福祉ニーズへき  
め細かく対応するためには、地域の

## 2年ぶりの公演にのべ5000人が出演

11月8日、浦添市

てだこホールにて「第  
12回 芸能の夕べ」が  
開催されました。こ  
の公演は、社会福祉  
活動の資金造成を目  
的に開催されたもので、  
八重山民謡の大御所  
である山里勇吉先生  
が企画・編集を手掛

けました。

2年ぶりとなった舞台では、昼・  
夜あわせて延べ5000人ものボラン  
ティアが出演し、琉舞、日舞、八重  
山舞踊、演歌、マジック等の多彩な  
芸能で観衆を魅了しました。

出演者の華やかな演舞に、来場し  
た多くの観衆からは、盛んな拍手が  
送られていました。



▲本公演の収益金は、本県の福祉活動の  
資金として役立てられます。

中で暮らす人々が共に支え合う「共  
助」の仕組みづくりが求められてい  
ます。そこで、本会では住民による  
防災・減災に向けた活動や高齢者の  
社会参加の促進等、共助を支える「地  
域の福祉力」の向上を目指した事業  
を展開しています。

合計特殊出生率が全国一高く、長  
寿を敬う風土が息づく本県の特性を  
生かし、あらゆる世代がいきいきと  
安全で安心して生活できる地域社会  
の実現に全力を傾注してまいります。

平成22年元旦

## 全社協会長・中央共募会長・ 全民児連会長表彰伝達式 各功労者へ表彰状を授与

12月15日、県総合福祉センターに  
おいて「平成21年度全社協会長・中  
央共募会長・全民児連会長表彰合同  
伝達式」が開催され、呉屋清徳 県  
社協 県共募副会長、宮國泰雄県民  
児協会会長より、各功労者へ表彰状が  
手渡されました。

伝達式の中で、呉屋副会長は、「皆  
様の御功績は後輩のお手本となつて  
受け継がれていくでしょう。」と受賞  
者にあいさつを述べました。

その後、受賞者を代表してあいさつ  
に立った与那国町民生委員の石底喜  
美氏は、「多くの仲間や支援してい  
ただいた皆様に感謝しています。栄誉に  
お応えすべく、これからも努力して参  
ります。」と謝辞を述べました。



▲各受賞者の皆さま  
おめでとうございます。